



本協会は、ペット用サプリメントの
安全性と有用性を確保するための基準を
設定し、認定を行う協会です。

Japan Association of Pet Supplements JPSA



日本ペットサプリメント協会は

一般飼い主へ
サプリメント
の啓蒙活動

ペット
サプリメント・
アドバイザー
育成教育

特定企業商品
の販売員育成

市販
サプリメント
の取り扱い
基準設定
(JA-PSAサブリ認定マーク発行)

を行うことで、ペットと関係者の幸せに貢献致します。



■一般飼い主へサプリメントの啓蒙活動

選定委員(ペット用サプリ素材メーカーや大学機関の研究者などの専門家で構成)が自信を持ってセレクトした認定商品をご紹介します。

高品質なペット用サプリメントと情報を提供します。

多くのペット用サプリメント情報の中から安心安全で、質の高いサプリメントを選ぶためには専門家のアドバイスが必要です。

日本ペットサプリメント協会では、独自のサプリメント取り扱い基準を設け、商品選別を徹底的に行いました。そして、基準をクリアしたペット用サプリメントに認定マークを与えています。

サプリメントに関して、取り扱い基準項目が法的に義務付けられている訳ではありませんが、「高品質、有用性、情報を確保するためには必要」と私たちは考えました。

また、品質と同じように重要なのが「情報提供」です。

例えば、医薬品と健康食品を併用する場合、相互作用などにより思わぬ健康被害が発生する場合があります。動物病院で処方された薬の効果を弱めたり、逆に強めたりと悪影響を与える可能性もあります。

ペット用サプリメントの情報提供にも力を入れているのが大きな特長です。

■ペットサプリメント・アドバイザー育成教育

質の確保及び向上のために認定試験制度と更新制度により認定を行います。

今後ペットのサプリメント市場が急激に形成されていくと想定される中、「ペット(飼い主)」「参入(予定)企業」「ペット業界最前線従事者」の間で、正確な知識の整理と共有が急務となって来ています。

ペットサプリメントに薬のような効果を求め、食品だから安心と思われ、ペットに与えている方もいます。

「サプリメントだから安心」な訳ではありません。過剰摂取により健康に害を及ぼすこともあります。

薬を飲んでいるペットには、その薬との飲み合わせも考慮しなければなりません。

例えば血液を固まりにくくする薬を飲んでいる場合、血液をサラサラにするサプリメントを併用すると、出血傾向が高まる可能性が出てきます。逆に薬の効果を減弱してしまう場合もあります。健康になって欲しくてペットに与えていたサプリメントが治療の妨げになってしまったのでは何にもなりません。

■ 特定企業商品の販売員育成

ペットのセルフメディケーションへの関心がますます高まる中で、動物病院やペットショップでのサプリメント販売とともに、「ペット用サプリメントに関する情報提供」がペット業界最前線従事者に求められています。

ペット業界最前線従事者によるサプリメント販売の一番のハードルは「ペット業界最前線従事者の意識改革」と「知識向上」といっても過言ではありません。

日本ペットサプリメント協会は、ペット用サプリメントの明確かつ厳格な取り扱い基準を設け、安心・安全・有用性が証明された商品の販売員を育成します。

■市販サプリメントの取り扱い基準設定 (JPSAサプリ認定マーク発行)



**JPSAサプリ認定マークは
ペットへの愛情と絆の証です。**

認定された商品は動物病院、ペットショップ等で取り扱う上で、十分なクオリティを備えている証しです。

■安全性と有用性を確保するための 【ペット用サプリメント取扱基準】

原材料は安全か？

【原料評価】

1. 衛生試験(重金属、微生物、農薬)、栄養成分分析試験、品質規格書などの分析資料
2. 主要含有成分の安全性と有効性に関するエビデンス(科学的根拠)情報

ペット用サプリメントとして安全か？ 有用性？

【製品評価】

1. 栄養成分分析試験
2. 衛生試験(重金属、微生物、農薬)
3. 製造工場の安全性、品質管理体制に関する資料(GMP基準または製造工程表)

※GMP基準:医薬品および医薬部外品の製造管理および品質管理規制の基準
日本ペットサプリメント協会は安心・安全・有用性が証明された商品(素材メーカーのエビデンスを元に上記の基準を満たした商品)のみを取り扱っています。

■設立趣旨

■日本ペットサプリメント協会設立趣旨設立趣旨

「健康維持に欠かせなくなったペットサプリメントの専門家によるコンサルチーム」

ペットの健康維持に欠かせない食餌(栄養)の重要性が広く研究され、実証されてきている中、近年においては食餌と医薬品の中間に位置するサプリメント市場が形成されるなど、その環境は大きく変化しています。今や食餌と同等になりつつあるサプリメントは、獣医師にとっても栄養食餌指導の果たす役割はますます大きなものとなり、ペットの飼い主からの信頼に応えうるレベルを確保することが強く求められています。

そこで、これらの問題解決と栄養療法の新たなる進展を図るために、サプリメントを販売する企業、ペット業界最前線従事者のより一層の知識向上が必要であると感じ、2013年ペットサプリメントのエビデンスに基づく基準の構築、ペット業界従事者の教育、情報の整理・公開をする会を設立いたしました。

本会は、ペット用サプリメントの安全性と有用性を確保するための基準を設定し、認定を行う協会です。本協会ではペット用サプリメントの臨床栄養にかかわる研究を助成、育成するためのプロジェクトの編成や、資質向上のための学術大会、セミナー等の開催、さらには優秀論文、その他関連情報の伝達も行うことで相互に研鑽し合い、ペットのための活きた栄養学を確立し、ペット業界の発展に寄与し、ペットの健康の維持・増進にも貢献したいと願うものです。

さらに、獣医師やペット看護師、ペット業界最前線従事者、ペットショップ等、ペット用サプリメントを扱う人達も参加して、正しい栄養情報をペットに関わる全ての方へ伝えたいと願っております。

■協会の主な事業として

1. 一般飼い主へサプリメントの啓蒙活動
2. ペットサプリメント・アドバイザー育成教育
3. 特定企業商品の販売員育成
4. 市販サプリメントの取り扱い基準設定(JA-PSAサブリエ認定マーク発行)